

## 安全方針・指針

平和コーポレーション株式会社は、輸送の安全確保が自動車運送事業の社会的使命と深く認識し、全社員に輸送の安全確保が最も重要であるという意識の徹底を図り、安全マネジメント体制の維持、継続的な改善に努めるため、次のとおり安全方針を定める。

1. 社長は、輸送の安全確保が事業経営の根幹であることを深く認識し、全社員に輸送の安全確保が最も重要であるという意識を徹底させます。また、社内において輸送の安全の確保に主導的な役割を果たします。
2. 安全マネジメントを確実に実施し、全社員が一丸となって業務を遂行することにより、絶えず輸送の安全性の向上に努めます。
3. 輸送の安全に関する情報について、積極的に公表します。

2021年4月1日

平和コーポレーション株式会社  
代表取締役 山田 和洋

## 運転者に対する指導監督指針の内容

### 事業用自動車を運転する場合の心構えを理解させる。

- 事業用自動車の運行の安全及び旅客の安全を確保するために遵守すべき基本的事項を理解させる。
- 事業用自動車の構造上の特性を理解させる。
- 危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法を理解させる。
- 運転者の運転適性に応じた安全運転を指導する。
- 交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因並びにこれらへの対処方法を指導する。
- 健康管理の重要性を理解させる。
- 安全性の向上を図るための装置を備える事業用自動車の適切な運転方法を理解させる。

#### 【旅客のみ】

- 乗車中の旅客の安全を確保するために留意すべき事項を理解させる。
- 旅客が乗降するときの安全を確保するために留意すべき事項を理解させる。
- 主として運行する路線若しくは経路又は営業区域における道路及び交通の状況を把握させ、留意すべき事項を指導する。

#### (旅客のうち、貸切のみ)

- ドライブレコーダーの記録を利用した運転者の運転特性に応じた安全運転を指導する。
- ドライブレコーダーの記録を活用したヒヤリ・ハット体験等を自社内で共有する。

### 特定の運転者に対する特別な指導事故惹起運転者

- 交通事故の事例の分析に基づく再発防止策を指導する。
- 交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因及びこれらへの対処方法を指導する。
- 交通事故を防止するために留意すべき事項を指導する。
- 危険の予測及び回避を指導する。
- 安全運転の実技を指導する。

#### 【旅客のみ】

- 事業用自動車の運行の安全及び旅客の安全の確保に関する法令等に基づき運転者が遵守すべき事項を再確認させる。

#### (旅客のうち、貸切のみ)

- ドライブレコーダーの記録を利用した運転特性の把握と是正について指導する。

### 初任運転者

- 安全運転の実技を指導する。
- 危険の予測及び回避するための技能を習得させる。
- 安全性の向上を図るための装置を備える事業用自動車の適切な運転方法を理解させる。

#### 【旅客のみ】

- 事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項を習得させる。
- 事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法について指導する。
- 運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項を指導する。

### 高齢運転者

- 適性診断結果より運転者が安全な運転方法を自ら考えるよう指導する。